

沖縄工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	創造研究	
科目基礎情報							
科目番号	5313			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	演習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	メディア情報工学科			対象学年	5		
開設期	通年			週時間数	1		
教科書/教材	指導教員が指定する図書および自ら検索した研究に関連する図書など。						
担当教員	伊波 靖,玉城 龍洋,タンスリヤボン スリヨン,與那嶺 尚弘,金城 篤史,佐藤 尚,仲間 祐貴,當間 栄作,比嘉 聖						
到達目標							
学生各自の問題意識に沿った創造性あふれる課題研究を、低学年から継続的に行うことにより、技術者として必要な、実践的かつ総合的な学力を身につける。 【IV-A】工学リテラシー							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限必要な到達レベル (可)	
学生各自の問題意識に沿った創造性あふれる課題研究を行う		テーマにオリジナリティーを付加して、研究を完了または作品を完成できる。		テーマの目的を理解し、研究を完了または作品を完成できる。		テーマに沿って、研究を遂行または作品を制作できる。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	1 学生各自が、以下のような創造性あふれる課題を持つことから、この科目ははじまる。「英語による科学技術論文を書く」「科学技術の発展を社会学の視点で明らかにする」「速く走るための姿勢を科学的に分析し論文とする」「ロボットコンテストやプログラミングコンテストに出品する作品を創る」「mini movieを作成する」「県産品を使った新しい健康食品を創る」など 2 学生は、個人またはチームで、課題を研究するためにふさわしい教員を探し、担当を依頼する。それぞれの課題に応じて、総合科学科・機械システム工学科・情報通信システム工学科・メディア情報工学科・生物資源工学科の全教員が、依頼の対象となる。 3 授業時間は、教員と学生が相談の上、両者の空き時間に設定される。教員が直接指導・助言にあたるのは、原則として授業1単位（年間30時間）に相当する時間とする。学生が図書館などで調査研究したり、レポートや作品を仕上げている時間も、授業時間に換算できるものとする。 4 教員が学生の依頼を受諾したら、学生は、所定の用紙で、課題名・担当教員・授業時間などを教務係に届け出る。 5 授業はゼミ形式となる。教員は、調査・実験・討議・発表などに関し、適宜、指導・助言を行う。						
授業の進め方・方法							
注意点							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		2週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		3週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		4週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		5週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		6週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		7週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		8週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
	2ndQ	9週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		10週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		11週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		12週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		13週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		14週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		15週	創造研究	各創造研究テーマ参照			
		16週					
後期	3rdQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					

		14週					
		15週					
		16週					
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他（演習課題・発表・実技・成果物）	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
主体的・継続的 学習意欲	0	0	0	0	0	100	100